

実践報告⑧③

大阪暁明館病院における 医療ソーシャルワーカーの役割

社会福祉法人 大阪暁明館 大阪暁明館病院
入退院センター 看護課長 佐伯 秀美

病院の概要

大阪暁明館病院は、大正4年5月 大阪市此花区に篤志家が労働者への宿泊施設を建設し、労働者に明るい暁を見せたいとの思いから施設に「暁明館」と名付けたことが始まりです。その後、昭和6年 9月関西学院に大阪暁明館の施設・運営一切が寄付され、学生セツルメントとなり、昭和15年 12月 軽費診療所を併設、昭和22年 5月 本館を転用して大阪暁明館病院を設立し、無料・低額診療施設並びに生活保護法に基づく医療保護施設として低所得者・生活困窮者を主とする診療を開始しました。

その後、平成25年 4月 大阪市此花区西九条に新築移転を行い、現在、一般病床372床（急性期179床、産婦人科20床、回復期リハビリ病棟102床、地域包括ケア病棟46床、緩和ケア病棟21床、HCU4床）、療養病棟90床 合計462床を有するケアミックス総合病院となりました。また、介保険関連事業所（介護老人保健施設、地域包括支援センター、居宅

介護支援事業所、訪問リハ、訪問看護、訪問ヘルパー、福祉用具など）の運営を行っています。

当院は、大阪市此花区唯一の総合病院として、24時間の救急対応、HCUによる高度医療を整え、急性期からリハビリ期、慢性期、緩和ケアまで医療・看護・介護が一貫したサービスが提供に取り組んでおります。昨年にはダヴィンチ手術も導入され、リハビリではウエルウォークの導入を行い、急性期治療の提供と機能回復、生活支援に取り組んでいます。



病院内における 相談室の位置づけ

当院では医療ソーシャルワーカー3名、退院支援専従看護師5名、事務員2名が勤務し、前方・後方支援業務を行っています。また、介護保険や生活困窮者に対する相談面談を随時実施し、地域の方々の様々な問題解決支援を行っています。病棟では、退院調整・支援活動を行うため、定期的なカンファレンス参加、必要時は施設入所支援や生活支援なども実施しております。また、院内での研修活動支援も行っております。



MSWの活動と役割

当院、入退院センターでは、診療所の先生方とのパイプ役として、ご紹介患者さまの受診を円滑に進めるための連絡・調整を行い、診療所の先生方専用の直通電話を設置し緊急時の対応に備えるシステムを導入しています。地域密着をモットーに、在宅患者・介護施設・企業・企

業施設・各種団体との連絡窓口としての役割も担っており、広報活動として各種医療機関・各種団体へ当院の情報提供を行っています。

相談業務は多岐にわたり病棟担当者は、急性期病棟では治療費の負担軽減、介護保険申請支援、慢性期病棟では退院調整・支援、施設入所支援が主な業務です。また、患者が抱えている問題は様々な背景があり、担当患者・家族との面談や多職種によるカンファレンスを繰り返し、最善の支援が提供できるように連携室内でも情報交換を行っています。

また、此花区は高齢化率も高く、生活支援を必要としている独居世帯も多く、生活保護による支援を受けていない生活困窮者を病院で察知し、適切な支援に繋げることが出来るかを考え、病院正面玄関に、総合相談窓口を開設し患者やご家族からの相談を受け付け支援を行っています。連携室では、ご本人が希望する生活が継続できるように、区役所、医師会、介護保険関連事業所などとの定期的な会議・研修会に参加し、情報収集を行い、良好な支援を提供することを目指しています。

他機関や他職種と連携

当院には地域包括ケア病棟があり、高齢者の緊急レスパイト対応も行っています。要請内容は介護者の加療の為の介護困難、虐待事例など緊急を要する事例も対応出来るよう調整を行っています。回復期リハビリテーション病棟

では、近隣の急性期病院からの紹介入院を受け、入院時よりカンファレンスを実施し、ご本人と家族の意向に沿ったりハビリ目標を設定し、介護保険サービス調整を行いながら退院調整を実施しています。

緩和ケア病棟では、外来受診が困難な患者や家族に対し、緩和ケア・オンライン無料相談を実施しています。また、コロナ終息後より、院内にて無料健康セミナーを2回/月開催しています。当初の開催目的は、当院の緩和ケア病棟の周知でしたが、開催担当者間で話し合いを重ね、当院で勤務する多職種でセミナーを開催し当院を身近に感じてほしいと考えるようになり、リハビリ科、臨床工学科、栄養科、看護部、介護保険関連事業所などが輪番で無料健康セミナーの定期開催を行っています。

終わりに

当院の基本理念は「大阪暁明館病院はキリスト教精神に基づく全人的医療を通して、地域住民が心の絆を実感できる病院を目指します。」である。この基本理念にのっとり、地域で生活する方々の快適な生活が維持できる支援提供を目標としています。その目的達成の為に、地域活性化をめざしたウエルビーイング此花という取り組みに参画しております。

これからも、連携室として地域の患者や家族が安心して住み慣れた場で、希望する生活が過ごしていただけるよう支援を継続します。



大阪暁明館病院 _ 全景